



【園長の言葉】

令和2年度 竜光保育園 第659号

五月晴れの空を悠々と泳ぐ鯉のぼりの姿も、今年に限っては少ないように見受けられます。これもまだまだ終息の目途が絶たない“コロナ禍(か)”の影響なのでしょうか。そんなに中において、当園からの《家庭保育》のお願いに対して、ご理解・ご協力(※中にはかなり無理をしてご協力下さっている方もいます)を下さっている保護者の皆様には、唯々感謝の一言を申し上げる次第です。お蔭を以て、いわゆる“三密”の状態も緩和され、感染のリスクも低くなっています。またその一方で、行政からの通達も二転三転して、その都度、ご迷惑や不快な思いをされた事と存じ、深く陳謝致します。本来なら、少しずつ新しいクラス的环境にもなれ、爽やかな風の中、園庭では多くの子どもたちの元気な声が響き渡っている頃なのですが…。保護者のお仕事の都合上、登園をされている子どもたちも、なんとなく寂しげな面持で過ごしているようです。少しでも早く本当の意味で今年度のスタートが切れればと職員一同願っているばかりです。

さて、子どもたちも保護者の皆様も、限られた行動範囲の中で心身ともにギリギリのコンディションで毎日を過ごされている事でしょう。テレビやネットでは、各々の家庭での子どもたちとの室内での過ごし方が発信されています。例えばペットボトルを半分に切りつなげての“室内そうめん流し”や洗濯ものの干しに苺を吊っての「イチゴ狩り」体験等創意工夫して楽しんでいます。当園でも、ご家庭に何か発信せねばと考え、先日、“折り紙”等を郵送させて頂きました。折り紙は作るまでの過程だけでなく作ってからも楽しむ事ができます。また、多くのご家庭ではスマホ等での子守りに偏りがちかと思いますが、カルタや簡単なトランプ、(手作り)パズルなどアナログ的ものの活用もおすすめします。さりとて、まず何といっても保護者の皆様のメンタルが安定していないと、子どもたちとの十分な関わりは保てません。そこで私がおすすめするのは「涙活(るいかつ)」です。DVDや動画サイトで敢えて“泣ける映画や曲(懐メロ)”等を見聞きし、しっかり涙を流す事です。涙を流す事は、ネガティブな印象がありますが、実は身体を落ち着かせる副交感神経を活性化するため、リラックス効果が得られるようで、それは心のデトックス(解毒効果)にもつながっていきます。(※暖かい気持ちになったり、絆を感じたり、時には切なく感傷に浸ったりとしますよ。)

連休明け以降も現在の状況が継続されるようで、皆様にはもうしばらくご迷惑をおかけするやもしれません。当園では今後もご家庭に向けて、“乞うご期待”とまでは言えませんが、様々な取組み・発信を思案していきます。

桜の後の春から初夏にかけて私たちの目を楽しませてくれる、歌でも有名な「ハナミズキ」には、ゆっくりと確実に育っていく事から、逆境に耐えてでも花を咲かせるというイメージがあり“永続性”や“耐久性”という意味もあるそうです。少しずつですが、一步一步確実に進んでいきましょう。現在の私たち大人の1つひとつの思いや行動がこれからの子どもたちの未来へとつながっています。“明けない夜は決してありませんよ”

5月の行事予定

- 5月12日(火)体操教室(中止)
 - 15日(金)身体測定(未満児)
 - 18日(月)身体測定(以上児)
 - 22日(金)誕生会
 - 26日(火)体操教室(中止)
 - 下旬 避難訓練
- ※中止や延期になる場合もあります。

～みんなが元気になる言葉～No.12

「辛いという字がある もう少しで 幸せになれるような字である」
星野 富弘(詩人・画家)

数年前にも紹介させて頂いたかもしれませんが、星野さんは、中学校に教師として赴任するもすぐに体操の指導中に事故に遭い手足の自由を奪われましたが、口に筆をくわえて数々の素晴らしい絵や詩を紡ぎ出されました。こんな時だからこそ是非とも一度星野さんの作品にふれて下さい。きっと心に響いてくるはずです。

進級式の様子



花まつりの様子



“コロナ”に負けるな!

さくら組

新年度のスタートと共に緊急事態宣言が発令され、お家で過ごしたお友だちも沢山いました。先生たちも、一日も早くみんなと元気に遊んだり、楽しいお話がしたいと思っています。いろいろな事が制限され大変な思いをされている中においても、保護者の皆様にはご協力を頂きまことに有難うございます。

うめ組

緊急事態宣言が発令され、落ち着かない1カ月となりましたが、ご家庭では親子でふれ合いながら元気に過ごされていた事と思います。ご協力本当に有難うございました。少しでも早く、子どもたちの元気な笑顔が見られるのを楽しみにしています。ご家庭と園双方で連携を取り、お子様の健康を第一に考えながら、戸外でもしっかりと遊びたいと思います。うめ組のみなさん、しっかりと手洗いやうがいをしてがんばりましょうね。

もも組

毎朝、喜んで2階の保育室へ向かう子どもたち。登園しているのは少人数ですが、朝の準備も徐々に自分で行えるようになり、桜組や梅組のみなさんとの関わるのがとても楽しいようです。家庭保育で頑張っているお友だちもきっとすぐにこの環境に慣れると思いますよ。保護者の皆様にもこの1カ月いろいろとご協力頂き有難うございました。早く園での日常に戻る事を願いつつ、登園の際には、体を動かして楽しめるような保育を心がけたいと思います。

たんぽぽ組

園庭のチューリップもみんなの元気な声が聞こえないのか、少し寂しそうにゆれていました。先月末頃から暖かくなってきたので、体調に気をつけながら、みんなと戸外に出てたくさん身体を動かして遊んだり、散歩に出かけたりして過ごせたらいいなあと思っています。みんなが揃って元気に登園してくる日を本当に楽しみに待っています。

すみれ1歳児

登園自粛要請にご協力頂いていたお子様のご家庭での様子はいかがでしたでしょうか。登園していた頃と生活リズムが一変し、心身共に不安定になっているのではないかと心配しています。少しでも早く通常保育へ戻る事を望みながら、その時には、子どもたちの体調面等を十分に配慮しながら元気な笑顔で過ごしていきたいと思っています。

すみれ0歳児

緊急事態宣言による家庭保育のご協力を頂いて約1カ月が過ぎようとしています。ご家庭でのお子様たちの様子はいかがでしょうか。ままならない日々の中でも、少しずつ成長が感じられている事だと思います。早くみんなそろって会える日を楽しみにしています。事態終息に向けて今後もご協力頂くことがありますが、体調には十分配慮をしながら、みなさんといっしょに日々笑顔いっぱい過ごしていけたらと思います。

五月の空にたなびく鯉のぼり

